

(16)

氏名(生年月日)	マサ 前	マサ 昌	ヒロ 宏
本籍			
学位の種類	博士(医学)		
学位授与の番号	乙第1543号		
学位授与の日付	平成7年4月21日		
学位授与の要件	学位規則第4条第2項該当(博士の学位論文提出者)		
学位論文題目	肺癌外科療法における循環器系合併症の現況と対策に関する臨床的検討		
論文審査委員	(主査) 教授 新田 澄郎 (副査) 教授 金野 公郎, 溝口 秀昭		

### 主論文の要旨

#### 〔目的〕

原発性肺癌手術症例における虚血性心疾患の合併頻度と周術期における循環器系合併症および術後早期成績との関連を検討した。

#### 〔対象および方法〕

原発性肺癌にて肺切除術を施行した212例を対象とし、さらに、虚血性心疾患につき無所見群(A)、術前検索にての冠動脈病変発見群(B)、有既往治療群(C)に分けた。心電図、運動負荷心電図、冠動脈造影、心拍出量測定、術前循環器機能検査、肺機能検査、肺手術内容と、術後早期の虚血性心電図変化、不整脈の発生との関連を調べた。

#### 〔結果〕

術前心電図異常を42例(20%)で認め、トレッドミル法運動負荷心電図81例施行、26例陽性、冠動脈造影93例施行、1枝障害17、2枝10、3枝11、冠動静脈瘻1計39例で異常を示した。

術後心電図上虚血性変化を異常Q波出現3例を含め25例(12%)に認め、この群と、加齢、耐糖能異常、術前心電図異常、負荷心電図有所見群、冠動脈検査有所見群との相関を認めた。

術後の新たな不整脈発生は心房細動18、心室性期外収縮多発12、発作性上室性頻拍8、心室頻拍1、完全房室ブロック1、II度房室ブロック1の計41例(19%)で生じ、この群と、加齢、術前心電図異常、心係数低値との相関を認めた。

A群168例、B群22例、C群22例では心係数でA群はB群より高く、術後虚血性変化出現率ではA群に比しB、C群に多く、術後不整脈発生率はA群に比しC群に有意に多かった。

術後早期死亡と周術期循環器系合併症とは関連を認めなかった。

#### 〔考察〕

虚血性心疾患合併肺癌手術症例が多く経験されるようになったが、循環器系合併症を検討した報告は、検索上認めない。術前心電図異常20%、虚血性心疾患合併21%と高率に認め、術後虚血性変化は25例(12%)で生じた。術後の新たな不整脈出現は19%と食道癌術後の報告に次ぎ高率であった。肺癌手術では、生理的に機能しているいわゆる健常肺の切除を伴い、リンパ節廓清を含めた根治性向上を目指すとともに、循環器系合併症の予防と対策が重要で、術前に冠動脈危険因子を正確に把握し、冠動脈病変に対しては積極的冠動脈血行再建が、周術期の循環器系合併症の予防になると考える。

#### 〔結論〕

肺癌手術212例中虚血性心疾患の合併を44例に認め、術後心電図虚血性変化を3例の心筋梗塞を含む25例(12%)に、術後急性期不整脈を41例(19%)に認めた。術後3カ月以内死亡と術前冠動脈病変の有無、術後心電図変化や不整脈発生とは有意相関を認めなかった。

## 論文審査の要旨

肺癌手術対象の高齢化に伴い虚血性心疾患合併例が多発しているが、本論文では原発性肺癌肺切除212例を対象とし虚血性心疾患の合併頻度周術期における循環器系合併症および術後早期成績との関連を明らかにした。即ち、術前虚血性心疾患合併は21%と高率であり、術後心電図変化心筋梗塞12%と肺癌肺切除の周術期循環管理の重要性を指摘すると共に担癌肺を含む健常肺組織の大量切除を余儀なくされる肺癌肺切除においては心肺同時手術等の虚血性心疾患対策が重要であることを指摘した価値ある論文である。

### 主論文公表誌

肺癌外科療法における循環器系合併症の現況と対策に関する臨床的検討

東京女子医科大学雑誌 第64巻 第12号  
1049-1056頁(平成6年12月25日発行) 前 昌宏

### 副論文公表誌

- 1) 新しい双極型一時的ペースメーカー電極の有用性. 胸外 40(6) : 478-480 (1987) 前 昌宏, 横山正義, 兼安秀人, 他4名
- 2) 75歳以上高齢者肺癌の手術適応と合併症対策. 外科診療 31(10) : 1474-1478 (1989) 前 昌宏, 土屋了介
- 3) 血液製剤供給体制への要望. 医療 '90 6(4) :

33-35 (1990) 前 昌宏, 近藤晴彦, 成毛韶夫

- 4) 肺癌の集団検診とその評価. 総合臨 41(10) : 2885-2886 (1992) 前 昌宏, 新田澄郎
- 5) 術後の一側反回神経麻痺に対するコラーゲン注入療法. 東女医大誌 63(4) : 423-425 (1993) 前 昌宏, 柳田尚子, 西内正樹, 他6名
- 6) 自然気胸に対する胸腔鏡下手術後CK, CRPの変動について. 日呼外会誌 7(7) : 789-792 (1993) 前 昌宏, 大貫恭正, 西内正樹, 他7名
- 7) 術後の一側反回神経麻痺に対する経皮的コラーゲン注入療法. 気管支学 16(2) : 166-169 (1994) 前 昌宏, 神崎正人, 佐藤和弘, 大貫恭正, 新田澄郎